くりごはん
きいろい月が
いっぱいだ

友部小５年
木村　甲汰

（平成２９年度笠間市文化協会「子ども俳句大会」入選作品より）

支部だより ひかり

第 146 号

発行日　平成 29 年 12 月 28 日
発　行　笠間市社協東支部
編　集　広　報　委　員　会
印　刷　有限会社 テクノプラン

秋まっ盛り！ 敬老の集い各地区で開催

今年も支部の５地区で敬老会が盛況に開催されました。

（開催日順に）

柿橋団地：９月17日（日）
柿　　橋：10月７日（土）
南 友 部：10月７日（土）
五　　平：10月15日（日）
宮前・鴻巣：10月15日（日）

敬老会の出席者は全体で３０８人で、約38％の出席率となりました。

敬老会では、お祝いの昼食とともに、記念品を贈呈しました。長寿者の表彰も行われ、各地区でウクレレ、大正琴、フラダンス、歴史講話、ビンゴなど工夫をこらした催し物を楽しみました。

柿橋地区（大正琴演奏）

柿橋団地（ウクレレ演奏）

五平地区（米寿表彰）

南友部地区（歓談中）

元気で頑張っています
―仕事に趣味にいきいきと―

富士町　平賀　妙子さん（85歳）

久し振りの暖かい陽ざしが差し込んでいる日にお話を伺うことができました。

平賀さんは福島県生まれで、お父さんの転勤に伴い、仙台で育ち、女学校卒業後７年ほど勤務してから結婚し、ご主人も転勤族のため何回も引越しを経験されました。その先々でいろいろなことを習われ、絵画・書道・陶芸・茶道など趣味が豊富で、素晴らしい作品がお宅に飾られていました。

昭和53年に友部に居を構えてからは、社協東支部女性部のメンバーとしてボランティア活動に参加されたり、寿友会（老人会）の副会長・会長を務め、グラウンドゴルフ・クロッケー・年１回の旅行などをまとめあげてきました。また、子どもたちに代って老人会で廃品回収も始めて会の資金調達に貢献されました。この廃品回収は現在も続いています。

10年程前から障害者施設「渡辺福祉サポート」の宿泊所で食事の世話役をしており、朝５時からと夕方４時から、週に４日半の割で勤務しておられます。「料理するのは好きだから苦にならない」という精神力には脱帽しました。

仕事の合間にはグラウンドゴルフや麻雀など好きなことをして生気を養っているとのことです。

今後も体に気をつけて長く続けられることをお祈りいたします。

（聞き手・渡辺）

自作の桐塑（とうそ）人形を手に

宮前・鴻巣地区（ビンゴ）

柿橋大運動会開催

11月５日に第31回柿橋大運動会が秋晴れの下、柿橋グラウンドで開催されました。約６００人参加。玉入れ、綱引きなど様々な種目やゲームを楽しみ、親睦を深めました。並行して火災時の煙体験テントで煙の恐ろしさを体験しました。

綱引き、負けるな！

西飯田グラウンドゴルフ大会

11月12日にリハビリテーションセンターグラウンドで三世代交流として開催。子ども９名を含む62名参加。終了後自主防災訓練実施。

子ども達も夢中に

歴史の町・佐倉を巡る
友部公民館出前講座

柿橋南区　馬場　みつ江

長い間親しまれてきた友部公民館出前講座が今回で終りになりました。最後の講座は歴史の町・佐倉市内と佐倉城跡に建つ国立歴史民俗博物館見学となり、9月22日、総員29名の参加で実施されました。

バスの中で南先生の解説を聞きながら佐倉市内へ。先ず旧堀田邸と庭園（国史跡）を見学。その後佐倉順天堂記念館へ移動しました。1843年、蘭医の佐藤泰然が外科診療所として創立（後に東京・湯島の順天堂大学病院）し、特に外科医術に優れ、困難な手術を成功させ、日本の近代医学発展に大きく貢献しました。次に武家屋敷（3軒）を散策した後、日本で唯一の国立歴史民俗博物館へ。館内のレストランで昼食をとった後に館内を見学しました。

大きな展示場が6箇所あり、原始、古代、現代に至る歴史と民族の実物資料や復元、模型など多数の国宝、重要文化財が展示され、2時間余りではとても回りきれませんでしたが、ほんのわずかですが、歴史と文化を習得することができました。

お天気に恵まれ、常磐・圏央・東関の3高速道路を経て帰路へ。有意義な1日でした。友部公民館、社協東支部の皆様には大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。

国立歴史民俗博物館にて

雨にたたられたバザー

10月21日に友部公民館で開催された「ふるさと祭り」に東支部はバザーで出店しました。前日からの台風による雨が心配でしたが、案の定、11時すぎには雨が強く降り出し、止むなく販売を中止しました。

悪天候に負けず

「対話と食事会」開催
五平ブロック

10月1日五平公民館で対話と食事会が実施されました。参加人数は67名で、食事の前、「いずみ」会による紙芝居や言葉遊びを楽しみました。お土産は女性部員手作りのひらめコースターでした。

「いずみ」会の文字遊び

「対話と食事会」開催
南友部ブロック

11月18日地域交流センタートモアで対話と食事会が実施されました。参加人数は64名でした。食事の後、女性4人によるフラダンスを楽しみ、万歳三唱の後、お土産のお茶菓子を手に散会しました。

フラガールにみとれる

東の護りの要・鹿島神宮参詣
宮前・鴻巣ブロック・ミニサロン

宮前・鴻巣ブロック長　小松﨑　信子

紅葉の季節の11月16日、宮前・鴻巣ブロックのミニサロンは総勢38人で鹿島神宮に向かいました。当日は朝から晴天でとても良い日でした。皆さんとても楽しみにしていたようです。

先の東日本大震災で鹿島神宮の大鳥居が倒壊してしまい、その後、境内の森の中の樹齢500年から600年の杉の巨木を切り出して新しく作られました。とても立派な鳥居になっていました。

鹿島神宮は全国にある鹿島神社の総本山で、関東最古の神社です。地域全体の守護神で、関東の東を護る強力な開運パワーを持つ神社です。

鹿島神宮の社殿や、奥の宮の正面が北の方を向いているのには訳があって、北の蝦夷からの護りを固める意味があったとのことです。

当日は2班に分かれ、ボランティアのガイドさん2人に神宮内での特に強いパワースポットの地点4箇所(1)本殿周辺、(2)奥参道・奥宮、(3)要石、(4)御手洗池をわかりやすく案内していただきました。

鹿島セントラルホテルで昼食をとり、ホテル内でのショッピングを楽しみました。

帰り道では、道の駅・潮来で又お土産や野菜など沢山買ってきました。

参加された方達は、体調も崩さず元気に行って来られて、とても良かったです。

新しい大鳥居の前で

東支部配食サービス

11月25日に東支部第1回目の配食サービスを行いました。社協調理室で女性部員が変わりシュウマイなど、心を込めた手作りのお弁当70食を作り、民生委員さんにも手伝っていただいてお配りしました。

心を込めています

グラウンドゴルフ大会開催

11月7日に第15回東支部グラウンドゴルフ大会が柿橋グラウンドで開催され、111人が大会を楽しみました。上位入賞者は左記の通りです。

男性の部
優勝：吉田丈夫（きらくの会）
二位：麻生友嗣（きらくの会）
三位：塙　昇（南友部）

女性の部
優勝：中里　トミ（原宿会）
二位：橋本せつ子（香友会）
三位：友部礼子（西飯田長寿会）

女性の部表彰者

編集あとがき

支部たより「ひがし」は発行（昭和58年）して34年が経過します。当初は片面白黒の紙面でしたが、今は両面カラー印刷、145号からは漢数字から算用数字へと、見易い紙面作りに心掛けています。これからも読者の皆様の投稿をお待ちしています。（内田）